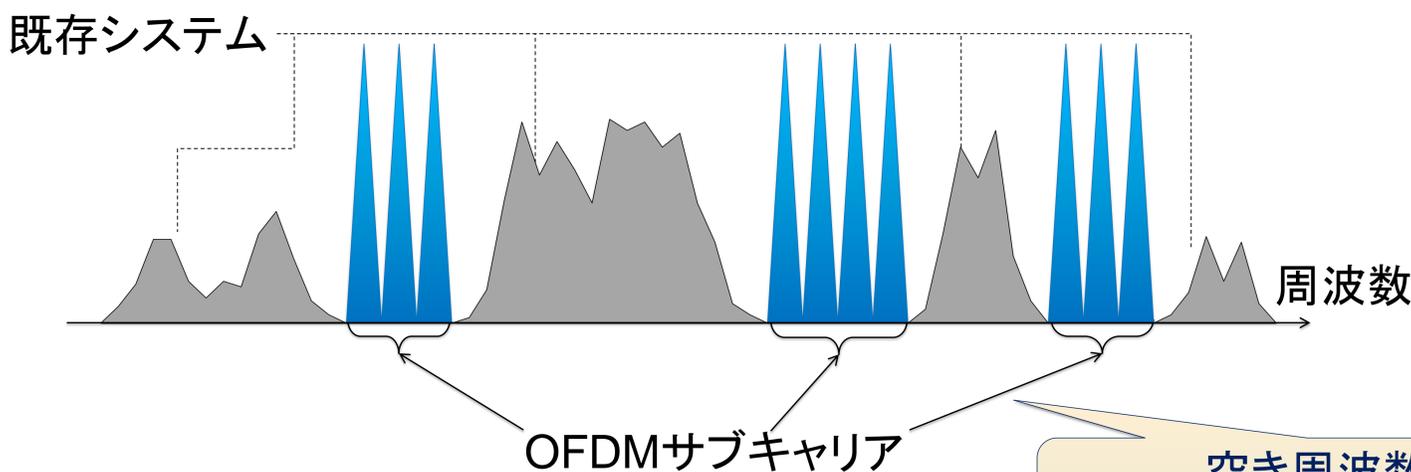


広帯域離散OFDM技術

～空き周波数帯域を有効活用します～

● 背景と目的

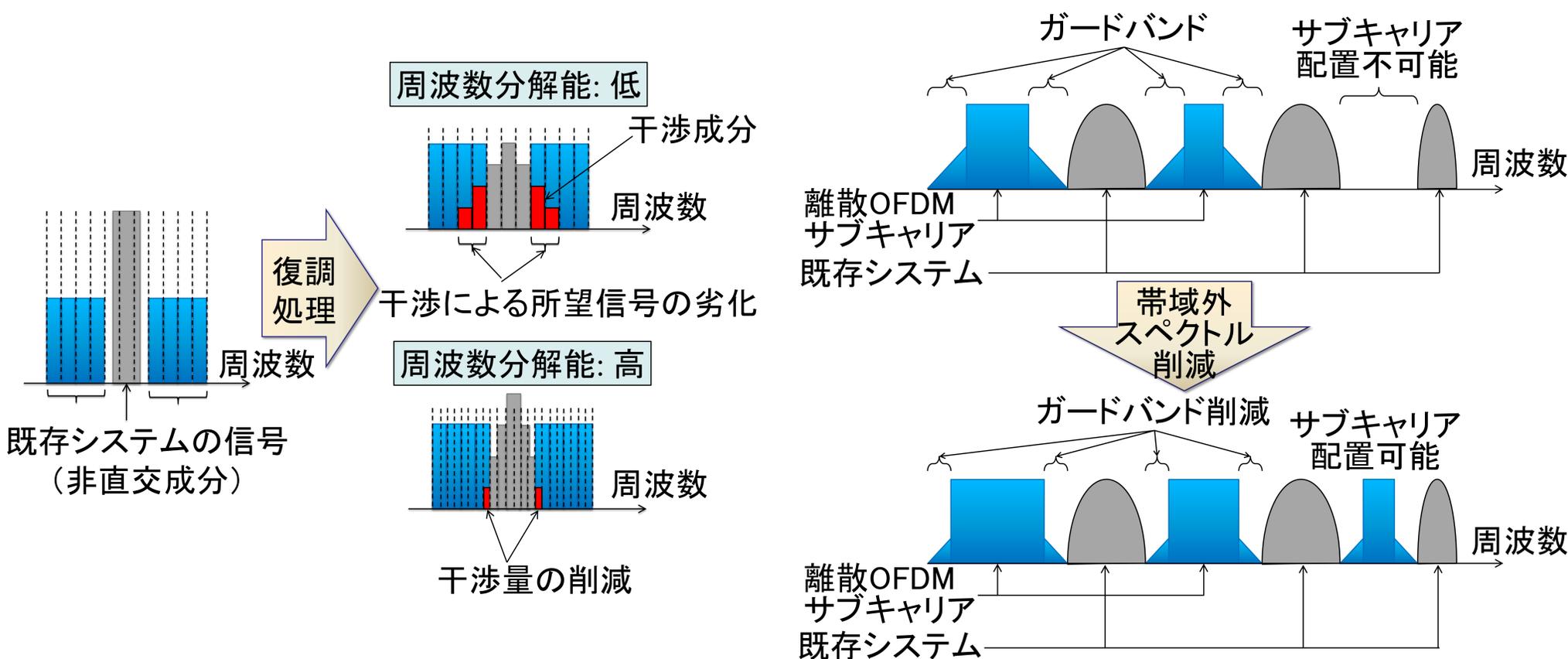
移動通信分野における通信量の増加に対処するため、周波数の効率的な利用が求められています。本研究開発では、移動通信に適する周波数帯域の中に空き周波数帯域が離散的に存在することに着目し、これらの空き周波数帯域にOFDM(直交周波数分割多重)方式のサブキャリアを柔軟に構成・配置することにより、広帯域移動通信システムに利用可能な新たな周波数帯域を創出することを目指します。



● 特長

本技術の実用化に向けて、以下の課題の解決を目指します。

1. 広帯域にわたり空き周波数にOFDMサブキャリアを配置
2. 目的サブキャリア群とサブキャリア群の間に存在する、既存システムからの干渉を低減
3. 隣接する既存システムに与える干渉を低減し、利用可能帯域を拡大



● 今後の予定

今後3年間で、広帯域離散OFDM技術を確立し、本技術の有用性を明らかにします。